

令和2年4月17日

三原市長 天満 祥典 様

三原商工会議所 会頭 森光 孝雅

三原臨空商工会 会長 梅本 秀明

## 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う 市内事業者に対する支援の要望

平素から、三原商工会議所及び三原臨空商工会（以下「経済団体」）の事業におきまして、多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、世界的規模で感染拡大が進んでいる新型コロナウイルス感染症（以下「コロナウイルス」）の影響は、売上げの減少・資金繰りの悪化・仕入れの納品遅延・感染防止のための突発的支出の発生など、全産業・全事業所において経営維持が危ぶまれる危機的状況になっております。

経済団体においても、日々事業所からの深刻な相談が増え続けており、一刻も早い支援が望まれています。そのためには、地方自治体によるスピード感を持った独自の支援策の創設が喫緊の課題であると認識しております。

このままの状況が続くと、倒産・廃業の事業所が出ることも大いに考えられるため、市内の経済基盤である事業所数及び雇用者数の減少を何としても食い止めなければなりません。

つきましては、今回のコロナウイルス感染防止策（マスク・消毒液・ビニールシート等の購入、テレワーク対応のための環境整備、突発的な残業ほか）を講じたことによる想定外の支出における経営の圧迫を緩和するとともに、経営維持の一助となる“一律の給付”のための予算措置について要望いたします。限られた財政状況ではあるかと存じますが「一律5万円の給付」をお願いしたく存じます。

行政・経済団体が連携した手厚い支援により、国難と言えるこの状況から事業所を守り、経営・雇用の維持に繋げるべく是非ともご尽力いただきますようお願い申し上げます。